

令和7年3月27日
厚生労働省政策統括官付参事官付
保健統計室

平成26年患者調査に係る訂正について

標記について、統計表の一部に誤りがあったため、以下の表を訂正しました。
詳細は、次頁以降をご参照ください。

- 誤りのあった統計表
 - ・ 上巻 第44表 推計退院患者数，在院期間－中央値 × 傷病分類 × 病院－一般診療所別

●上巻 表番号44 (1/3)

平成26年 患者調査 平成26年9月

上巻第4表 推計退院患者数, 在院期間-中央値×傷病分類×病院-一般診療所別

注: 在院期間を細分化したものは、閲覧第6表。

千人、日

	【誤】 中央値 (単位: 日)	【正】 中央値 (単位: 日)
総数		
総数	8	8
I 感染症及び寄生虫症	7	7
腸管感染症 (再掲)	5	5
結核 (再掲)	35	35
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 (再掲)	7	7
真菌症 (再掲)	19	19
II 新生物	9	9
(悪性新生物) (再掲)	10	10
胃の悪性新生物 (再掲)	11	11
結腸及び直腸の悪性新生物 (再掲)	8	8
気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	12	12
III 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	9	9
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	12	12
甲状腺障害 (再掲)	8	8
糖尿病 (再掲)	14	14
V 精神及び行動の障害	48	48
統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	73	73
気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) (再掲)	45	45
神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害 (再掲)	14	14
VI 神経系の疾患	8	8
VII 眼及び付属器の疾患	2	2
白内障 (再掲)	2	2
VIII 耳及び乳様突起の疾患	5	5
IX 循環器系の疾患	9	9
高血圧性疾患 (再掲)	8	8
(心疾患 (高血圧性のものを除く)) (再掲)	5	5
虚血性心疾患 (再掲)	2	2
脳血管疾患 (再掲)	23	23
X 呼吸器系の疾患	9	9
急性上気道感染症 (再掲)	4	4
肺炎 (再掲)	12	12
急性気管支炎及び急性細気管支炎 (再掲)	5	5
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患 (再掲)	14	14
喘息 (再掲)	5	5
X I 消化器系の疾患	6	6
う蝕 (再掲)	0	0
歯肉炎及び歯周疾患 (再掲)	1	1
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 (再掲)	9	9
胃炎及び十二指腸炎 (再掲)	4	4
肝疾患 (再掲)	13	13
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	10	10
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	17	17
炎症性多発性関節障害 (再掲)	7	7
関節症 (再掲)	26	26
脊柱障害 (再掲)	16	16
骨の密度及び構造の障害 (再掲)	16	16
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	7	7
糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全 (再掲)	11	11
前立腺肥大 (症) (再掲)	7	7
乳房及び女性生殖器の疾患 (再掲)	4	4
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	5	5
妊娠高血圧症候群 (再掲)	8	8
X VI 周産期に発生した病態	6	6
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	5	5
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6	6
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	14	14
骨折 (再掲)	23	23
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2	2
歯の補てつ (再掲)	0	0

●上巻 表番号44 (2/3)

平成26年 患者調査 平成26年9月

上巻第4表 推計退院患者数, 在院期間-中央値×傷病分類×病院-一般診療所別

注: 在院期間を細分化したものは、閲覧第6表。

千人、日

	【誤】 中央値 (単位: 日)	【正】 中央値 (単位: 日)
病院		
総数	8	8
I 感染症及び寄生虫症	7	7
腸管感染症 (再掲)	5	5
結核 (再掲)	35	35
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 (再掲)	7	7
真菌症 (再掲)	19	19
II 新生物	9	9
(悪性新生物) (再掲)	10	10
胃の悪性新生物 (再掲)	11	11
結腸及び直腸の悪性新生物 (再掲)	8	8
気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	12	12
III 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	9	9
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	12	12
甲状腺障害 (再掲)	8	8
糖尿病 (再掲)	14	14
V 精神及び行動の障害	48	48
統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	73	73
気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) (再掲)	45	45
神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害 (再掲)	15	15
VI 神経系の疾患	9	9
VII 眼及び付属器の疾患	2	2
白内障 (再掲)	2	2
VIII 耳及び乳様突起の疾患	5	5
IX 循環器系の疾患	10	10
高血圧性疾患 (再掲)	8	8
(心疾患 (高血圧性のものを除く)) (再掲)	5	5
虚血性心疾患 (再掲)	2	2
脳血管疾患 (再掲)	24	24
X 呼吸器系の疾患	9	9
急性上気道感染症 (再掲)	4	4
肺炎 (再掲)	12	12
急性気管支炎及び急性細気管支炎 (再掲)	5	5
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患 (再掲)	14	14
喘息 (再掲)	5	5
X I 消化器系の疾患	6	6
う蝕 (再掲)	1	1
歯肉炎及び歯周疾患 (再掲)	1	1
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 (再掲)	9	9
胃炎及び十二指腸炎 (再掲)	4	4
肝疾患 (再掲)	13	13
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	10	10
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	17	17
炎症性多発性関節障害 (再掲)	6	6
関節症 (再掲)	26	26
脊柱障害 (再掲)	15	15
骨の密度及び構造の障害 (再掲)	16	16
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	7	7
糸球体疾患, 腎尿管間質性疾患及び腎不全 (再掲)	11	11
前立腺肥大 (症) (再掲)	7	7
乳房及び女性生殖器の疾患 (再掲)	4	4
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	6	6
妊娠高血圧症候群 (再掲)	8	8
X VI 周産期に発生した病態	6	6
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	5	5
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6	6
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	14	14
骨折 (再掲)	23	23
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2	2
歯の補てつ (再掲)	0	0

●上巻 表番号44 (3/3)

平成26年 患者調査 平成26年9月

上巻第4表 推計退院患者数, 在院期間-中央値×傷病分類×病院-一般診療所別

注: 在院期間を細分化したものは、閲覧第6表。

千人、日

	【誤】 中央値 (単位: 日)	【正】 中央値 (単位: 日)
一般診療所		
総数	5	5
I 感染症及び寄生虫症	4	4
腸管感染症 (再掲)	4	4
結核 (再掲)	-	-
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 (再掲)	8	8
真菌症 (再掲)	0	44
II 新生物	3	3
(悪性新生物) (再掲)	6	6
胃の悪性新生物 (再掲)	7	7
結腸及び直腸の悪性新生物 (再掲)	1	1
気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	30	30
III 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	6	6
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	13	13
甲状腺障害 (再掲)	0	38
糖尿病 (再掲)	18	18
V 精神及び行動の障害	13	13
統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	121	207
気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) (再掲)	30	30
神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害 (再掲)	7	7
VI 神経系の疾患	1	1
VII 眼及び付属器の疾患	1	1
白内障 (再掲)	0	0
VIII 耳及び乳様突起の疾患	3	3
IX 循環器系の疾患	5	5
高血圧性疾患 (再掲)	8	8
(心疾患 (高血圧性のものを除く)) (再掲)	4	4
虚血性心疾患 (再掲)	1	1
脳血管疾患 (再掲)	17	17
X 呼吸器系の疾患	7	7
急性上気道感染症 (再掲)	3	3
肺炎 (再掲)	8	8
急性気管支炎及び急性細気管支炎 (再掲)	3	3
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患 (再掲)	13	13
喘息 (再掲)	3	3
X I 消化器系の疾患	2	2
う蝕 (再掲)	0	0
歯肉炎及び歯周疾患 (再掲)	0	0
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 (再掲)	9	9
胃炎及び十二指腸炎 (再掲)	2	2
肝疾患 (再掲)	13	13
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	11	11
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	18	18
炎症性多発性関節障害 (再掲)	18	18
関節症 (再掲)	25	25
脊柱障害 (再掲)	21	21
骨の密度及び構造の障害 (再掲)	32	32
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	6	6
糸球体疾患, 腎尿管間質性疾患及び腎不全 (再掲)	9	9
前立腺肥大 (症) (再掲)	8	8
乳房及び女性生殖器の疾患 (再掲)	1	1
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	5	5
妊娠高血圧症候群 (再掲)	7	7
X VI 周産期に発生した病態	4	4
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	0	0
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	5	5
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	11	11
骨折 (再掲)	23	23
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3	3
歯の補てつ (再掲)	0	2